

コリンズ・テクリス事業改善方針進捗状況表

コリンズ・テクリス事業改善方針	進捗状況（平成23年11月30日現在）
<p style="text-align: right;">平成23年1月21日 財団法人 日本建設情報総合センター</p> <p style="text-align: center;">コリンズ・テクリス事業改善方針</p> <p>1. 背景・経緯</p> <ul style="list-style-type: none">(1) JACICの使命(2) コリンズ・テクリス事業の目的(3) 事業仕分けに関わる経緯(4) コリンズ・テクリス利用者会議(5) コリンズ・テクリス特別委員会(6) 会議等の経緯 <p>2. 利用者会議における主なご意見・ご要望</p> <p>3. コリンズ・テクリスアンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 発注機関(2) 受注者 <p>(以上省略)</p> <p>省略した部分は、JACIC HP を参照ください。</p> <p>URL: http://www.jacic.or.jp/</p>	

コリンズ・テクリス事業改善方針進捗状況表

4.事業改善方針（案）

利用者会議やアンケートにおいて、検索システム、登録システムともに発注機関、受注者の皆さんから、多数の多岐にわたるご意見、ご要望をいただいた。これらの貴重なご意見等を参考とし、以下のとおりコリンズ・テクリスシステムの改善方針を作成した。

J A C I C では、これらの貴重なご意見を真摯に受け止め、十分な分析、検討をしたうえ緊急度や要望度に応じ順次、適切な対応を図っていく。

(1) 機能、性能の改善について

システムの機能面については、今回のアンケートにおいて各機関、企業の皆さまより、もっとも数多くまた、多岐にわたる事項についてご指摘、ご要望を頂いた。これらの事項について、緊急度、要望の強さを踏まえ、対応可能なものから順次改良を図っていききたい。

1) 既に取り組み中の事項を含み、22年度中に取り組んでいく主要な事項及びその対応方針案を表4-1に整理した。

表4-1 22年度中を目途に取り組んでいく主要な事項

	事 項	対 応 方 針 案
検 索 シ ス テ ム	検索結果におけるページ当たりの表示件数について	表示件数については、現行の10行から50行表示に改良する。
	パソコンのバージョンアップへの迅速な対応について	随時検討し、適切に対応する。(Windows及びIEの現行最新バージョンへの対応は実施中)
	政令指定都市検索における改良について	政令指定都市のうち、施工場所、業務対象地域が区単位で入力する市については、一括指定できるように改良する。
	検索結果が該当なしの場合の印刷機能の確保について	該当なしの場合でも検索結果が確認できるよう、表示方法や印刷機能を改良する。
	マニュアルとQ & Aの充実について	操作方法などがより分かりやすくなるよう、随時改良、追加などさらなる充実を図っていく。
	現行検索システムの機能の確保について	他の要望項目も踏まえ精査のうえ、C/S版の機能については、検討のうえ、順次必要な改善を実施していく。(例)別項に掲げたページあたりの表示件数や一覧表作成機能など。
	テクリス検索システムの業務キーワード件数の表示	業務キーワード検索に利便性を図るため、キーワード別登録件数を表示する改良を行う。

(1) 機能、性能の改善についての進捗状況は以下の通りです。なお、事業方針にない追加事項も記載しています。

進捗状況
現行の10行から50行に表示するよう改良しました。
IE8については平成23年4月に対応しました。 IE9、Firefoxについては平成24年3月リリースに向け改良中です。
政令指定都市の一括指定ができるように改良しました。
過去にコリンズまたはテクリスの実績のある技術者が、手持ちがない場合は、「手持ち〇〇がありません。」と表示するよう改良しました。
操作方法などがより分かりやすくなるよう、随時改良、追加などさらなる充実を図っていきます。
実施した主な事項は以下のとおりです。 ・政令指定都市の一括指定 ・業務キーワード毎の登録件数の表示 ・1ページ当たりの表示行数の増加 ・コリンズの工種/工法/型式、テクリスの業務分野等において、検索条件を「または」「かつ」の他、「同一工事内」「同一業務内」の追加
テクリスの業務キーワード別登録件数の表示について、改良しました。

コリンズ・テクリス事業改善方針進捗状況表

	ブラウザの「×」、「戻る」ボタンの使用で、再ログインに30分の時間を要する	現在対策を検討中であり、「×」、「戻る」ボタンを使わないような工夫をするなど、適切な対応を図っていく。	「×」ボタンで終了した場合、すぐに再ログインが可能となるよう改良しました。
			（追加した項目） 企業リストに企業名の表示をできるように。 企業リストの情報に企業名を加えました。 なお、平成23年11月には建設業許可番号の表示も行います。
			（追加した項目） 操作の難易度の改善、入力作業の簡略化等について ・チェック条件の見直し、ガイダンスの追加を実施しました。 ・その他の事項について随時、改善に向け検討中です。
登録システム	操作の難易度の改善、入力作業の簡略化等について	使いにくい、煩雑とご意見のあった各項目について、優先度を勘案して、随時検討、改善していく。 実績登録時の誤入力防止については、チェック条件の見直し、ガイダンスの追加を実施する。	・誤入力の多い項目や操作方法が判りにくい箇所へのガイダンス追加、画面遷移ボタンを画面上下に配置するなどボタン位置の最適化、ボタン名称の変更などを実施しました。
	パソコンのバージョンアップへの迅速な対応について	随時検討し、適切に対応する。Windows 及び IE の現行最新バージョンへの対応は実施中である。	・Windows7、IE8 に対応する予定です。
	作業選択画面の使いやすさの向上について	作業選択画面のメニュー名称やガイダンスの改善、選択時の注意メッセージの新設などを実施する。	・作業選択画面の構成の見直し、メニューへの説明書きの追加、一部メニュー選択時の注意メッセージの表示などを実施しました。
	ログイン時の入力間違いへの対応及びパスワード亡失時の手続きについて	パスワード忘失や利用責任者 ID 失効を原因としてログイン不能となることを未然に防ぐため、パスワード再設定や利用再開申請手続きの簡略化と、そのためのシステム改良を実施する。	・利用責任者がパスワードを忘失した場合にオンラインで自己解決できる機能を追加しました。 ・利用責任者が1年以上ログインしない場合の対応を見直しました。（ログイン可能としました） ・利用再開手続き（ログイン名再発行申込み（従来の再利用申込み））をオンライン化しました。
	「戻る」「×」ボタン使用で10分ログインできないことについて	誤ってブラウザの「戻る」や「×」ボタンを使用することを防止するため、注意メッセージをより目立たせる他、システムで用意している「戻る」「ログアウト」機能のボタン配置、大きさの見直しなどガイダンスを強化する。	・「ログアウト」ボタンの位置の見直しと大型化を実施しました。 ・「戻る」ボタンの位置を見直しました。（上下に配置） ・ガイダンスメッセージを変更しました。
	課金サービス利用者の請求書への記載について	利用者側からの請求内容確認を容易にするため、請求書に利用者名や件名を追加して表記するよう改良する。	・請求書に件名を表記しました。
	マニュアルとQ & A の充実について	操作方法などがより分かりやすくなるよう、随時改良、追加などさらなる充実を図っていく。	・継続して改良・改善を実施しています。

2) 前項で掲げた事項に引き続き、できるだけ早期に検討に着手し、23年度を目途に取り組んでいく主要な事項及び対応方針案を表4-2に整理した。

表4-2 23年度を目途に取り組んでいく主要な事項

	事 項	対 応 方 針 案
検 索	企業や技術者の一覧表作成機能、ダウンロード機能について	Web版で作成可能なものもあり、それについてはマニュアル等で使い方を周知する。現在ない機能については、検討していく。

進捗状況
Web版で作成可能なものについて、十分周知、説明しました。 なお、ダウンロード機能については早期に充実してまいります。

コリンズ・テクリス事業改善方針進捗状況表

システム	評点機能の開発について	国、都道府県、市町村等広範な機関で利用可能な工事・業務評価点を入力、活用できる機能について開発を進めていく。	リリースしたWeb版検索システムに実装し、現在整備局等において試験運用中です。	
	企業名や技術者名での検索機能について	企業情報の照会、建設実績技術者の照会により企業名、技術者名での検索は可能。複合検索からの検索も可能となるよう検討していく。	複合検索における複数技術者の検索機能を改良します。 なお、手持ち工事業務確認検索及び建設実績技術者情報閲覧における複数の技術者の入力については平成23年度中に対応します。	
	定期的なパスワードの変更に ついて	パスワードの定期的変更はセキュリティ上必要であるが、その頻度については、検討していく。	その頻度、有効期間については、平成23年度中に検討を行い、新しいルールにより運用します。	
			(追加した項目) 企業、技術者の表彰履歴 登録、検索機能について	発注機関による検索システムへの企業、技術者の表彰履歴の登録及び検索機能の開発につきましては、平成23年度中運用開始を目途に、現在開発中です。
登録システム	登録内容確認書のダウンロード及び印刷について	登録内容確認書のダウンロードについては、料金体系の見直しも含め、現在、対応を検討中であり、早急に詰めていく。	登録直後のダウンロード無料期間を延長しました。	
	10分放置でログアウト、再ログインが必要なことについて	しばらく放置するとログアウトする機能については、セキュリティ上必要なことであるが、ログアウトまでの時間の延長等については、次期課題として検討をしていく。(なお、放置する時間と再ログインまでの時間はリンクするので、留意が必要)	・タイムアウトまでの時間を延長することを検討しています。 ・関連する項目として、誤操作等によりログアウトせずにシステムを終了した場合の回復(再ログイン)方法について検討しています。	
	発注機関への確認方法の見直しについて	データの信頼性を期するため、発注機関への確認については必要なことであるが、その効率的な方法等については、発注機関とも調整しながら、検討していく。	・発注機関確認手順の見直しを検討しています。	
	登録内容確認書の仕様や書式の改善について	確認書の枚数やスペースについては、確認方法の効率化と合わせ、検討していく。 なお、現行様式のカラー模様についてはセキュリティレベルを保持するために必要な機能である。	・主に変更(訂正)前後の比較欄の様式の見直しを検討しています。	
	登録内容確認書の発注者情報の入力ミスをなくす改善	利用者の意見を踏まえ、具体的な改善策について検討していく。	・上記の発注機関確認手順の見直しとあわせて、発注機関確認欄の誤入力を防止する方法を検討しています。	
	担当技術者の担当する工種の登録数について	利用者の意見を踏まえ、次期課題として検討していく。	・発注機関の検索利用にも関わる課題であるので、発注機関、登録企業双方と調整しながら、検討する予定です。	
	定期的なパスワードの変更に ついて	パスワードの定期的変更はセキュリティ上必要であるが、その頻度については、検討していく。	その頻度、有効期間については、平成23年度中に検討を行い、新しいルールにより運用します。	
3) 長期的に検討していく事項について 検索システムにおいては、「フリーキーワードの段階的絞り込み機能開発」、「検索機能の更なる高速化」			(追加した項目)各種申込みについて	・利用者の操作で各種申込みの状況確認や取り下げができるようにしました。
			(追加した項目)建設業の許可番号や各種登録番号について	・建設業許可番号などの、各種登録番号を許可(登録)証の表記どおりに入力できるようにしました。

コリンズ・テクリス事業改善方針進捗状況表

など、また、登録システムにおいては、「選択できる工種の拡大」、「自社データの検索機能の強化」など様々なご意見、ご指摘をいただいている。

これらの課題についても今後の要望状況や緊急性などを踏まえ、必要性も含め、1)、2)の事項に引き続き、検討していく。

(2) 運用面の改善

問い合わせ等への対応については、昨年8月の新システムリリース時に問い合わせが集中し、ご迷惑をおかけした。日頃から担当者の教育などに努めているがご指摘、改善要望もあり、表4-3の通り対応していく。

(2) 運用面の改善についての進捗状況は以下の通りです。

表4-3 問い合わせ対応等運営に対する主要な事項

	事 項	対 応 方 針 案
検索システム	問い合わせへの対応	今後とも、丁寧かつわかりやすく説明するよう努めていく。
	各種情報の事前提供の着実な実施	今後とも、着実かつ迅速に情報の提供に努めていく。
登録システム	電話回線について	2009年8月の新システムリリース時には、問い合わせが殺到し、電話が繋がりにくい状況があった。現在は、混雑状況をモニターできる装置を導入し、人員の増員対応等を実施している。今後とも、混雑状況を調査しながら、コストとのバランスにも配慮し、必要に応じ問い合わせ体制強化を検討していく。
	問い合わせへの対応	定期的に社内で教育を実施し、適切な対応に努めているが、至らない点等については、今後とも、継続して再度教育等を行い、改善を図っていく。
	Q & A の充実	現在、Q & A の見直しを行っている。利用しやすいよう修正する予定である。

進捗状況
常日頃から職員間の問い合わせ事例などの情報共有につとめ、丁寧かつわかりやすい説明に努めています。
今後とも、着実かつ迅速に情報の提供に努めていきます。
混雑状況（話中に電話をされてこられた件数）をモニターしながら、問い合わせ体制の強化をしています。
定期的な事例研究、毎日のミーティングを通して情報を共有するなど、丁寧かつわかりやすい説明に努めています。
Q & A の見直しをしました。 今後とも随時見直しをしていきます。

コリンズ・テクリス事業改善方針進捗状況表

(3) 利用料金について

利用料金の見直しについては、利用者アンケートの結果および利用者会議における意見を踏まえ、特別委員会で審議のうえ、料金の見直しについて以下の提言をいただいた。

1) 料金見直しの基本的方向

- ①財団の設立目的である建設事業の情報化・電子化を推進するためには、関連するシステムの一体的運用を図ることが重要であり、個別事業の収支だけを取り上げるのは必ずしも合理的ではない。
- ②事業を安定的に継続するためには、研究開発費も含めて、少なくとも5年程度の将来の収支見込みを見る必要がある。
- ③料金見直しにより財団の提供するサービスを低下させない。

図4-1 公共調達の流れと建設情報システム (省略)

2) コリンズ・テクリス事業収入の使途 (省略)

3) コリンズ・テクリス料金見直し財源 (省略)

4) 料金見直しの考え方 (省略)

5) 料金見直し(案) (一部省略)

コリンズ・テクリス事業改善方針進捗状況表

特別委員会の意見を基に財団が作成した料金見直し案は、表4-5の通りである。

表4-5 コリンズ・テクリス料金見直し案

料金の種別		現行料金	改定料金	引下率
登録料金	コリンズ	大規模工事 2,500万以上 9,030円	5,000万以上 9,030円	-
		中規模工事	2,500万～5,000万 8,200円	9%
		小規模工事 2,500万未満 2,940円	現行区分と同じ 2,650円	10%
	テクリス	大規模業務 500万以上 9,030円	2,500万以上 9,030円	-
		中規模業務	500万～2,500万 8,200円	9%
		小規模業務 500万未満 2,940円	現行区分と同じ 2,650円	10%
企業向けサービス	自社実績データ利用	全文形式（一覧形式）		
	1件ごと	0円（0円）	0円（0円）	-
	2～10件	1,000円（500円）	700円（350円）	30%
	11件以降10件ごと	1,000円（500円）	700円（350円）	30%
	1,001件以降	10万円（5万円）	7万円（3.5万円）	30%
登録内容確認書発行	14日間無料	30日間無料	-	
検索料金	検索提供基本料金			
	コリンズ	105万円	100万円	5%
	テクリス（国・独法等）	105万円	100万円	5%
	テクリス（都道府県・政令市）	52.5万円	50万円	5%
	同時アクセス料金（11ID以降）			
	コリンズ	52,500円/ID	5,000円/ID	約9割
	テクリス	21,000円/ID	2,000円/ID	約9割
	登録件数一定数（100件）以下			
コリンズ（国・独法等）	105万円	70万円	約3割	
テクリス（国・独法等）	105万円	70万円	約3割	
市町村の普及促進のための格安料金は継続（料金同額）				

1)～4)に基づき作成した料金見直し案に対する利用者会議の意見を踏まえ、コリンズ・テクリス特別委員会で提言されたコリンズ・テクリス料金見直し案に基づき平成23年4月1日から料金の改定を実施しました。

